

本田小学校
 みつけ たすけ合い やりぬく子
 共に生きる喜びを
 つくりだす子の育成

子どもたちの豊かな心の育成を願って
 「道徳の授業」「土と光の学習」の充実を!



生徒会が大切にする4本柱
 ～挨拶・学習・清掃・合唱～



穂積北中学校
 自立 自ら動く
 確かな学力を
 自ら身に付ける生徒の育成

基礎・基本を身に付ける
 朝学習

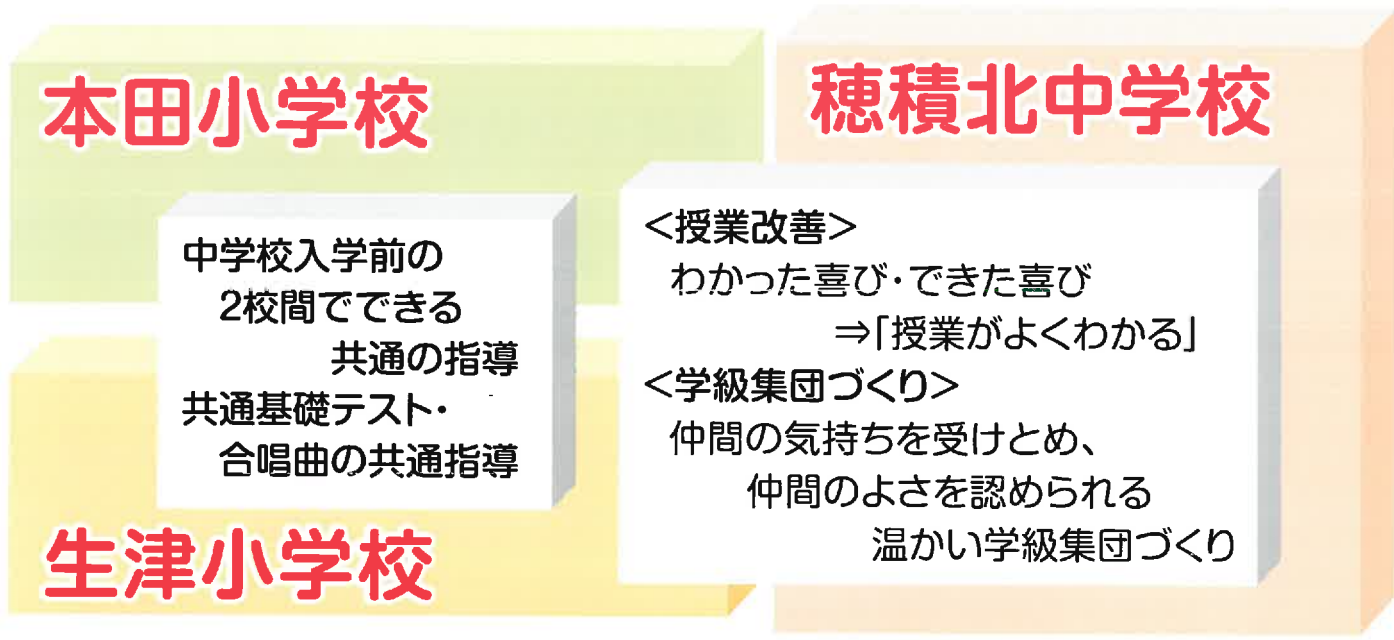


まごころ込めて「こころ磨き」「学び磨き」「健康磨き」を!!
 英語の学習を中心にコミュニケーションを楽しむ



生津小学校
 なかまとまごころこめて すすんで やりぬく子
 積極的にコミュニケーションを
 図ろうとする子どもの育成

未来度の取組の方向について



今年度の取組の継続

2年計画のうちの初年度の取組を振り返って、成果のあった取組は継続していき、課題が残った取組は見直しや改善をしていく。来年度は学校生活の基盤となる学級集団づくりにも重点を置き、授業改善、小・中連携、学級集団づくりの3本の柱を大切にしながら、「魅力ある学校づくり」に校区内の全職員で取り組んでいきたい。

**誰もが安心して生活できる
 不安のない学校生活づくり**

瑞穂市立穂積北中学校区(穂積北中・本田小・生津小)

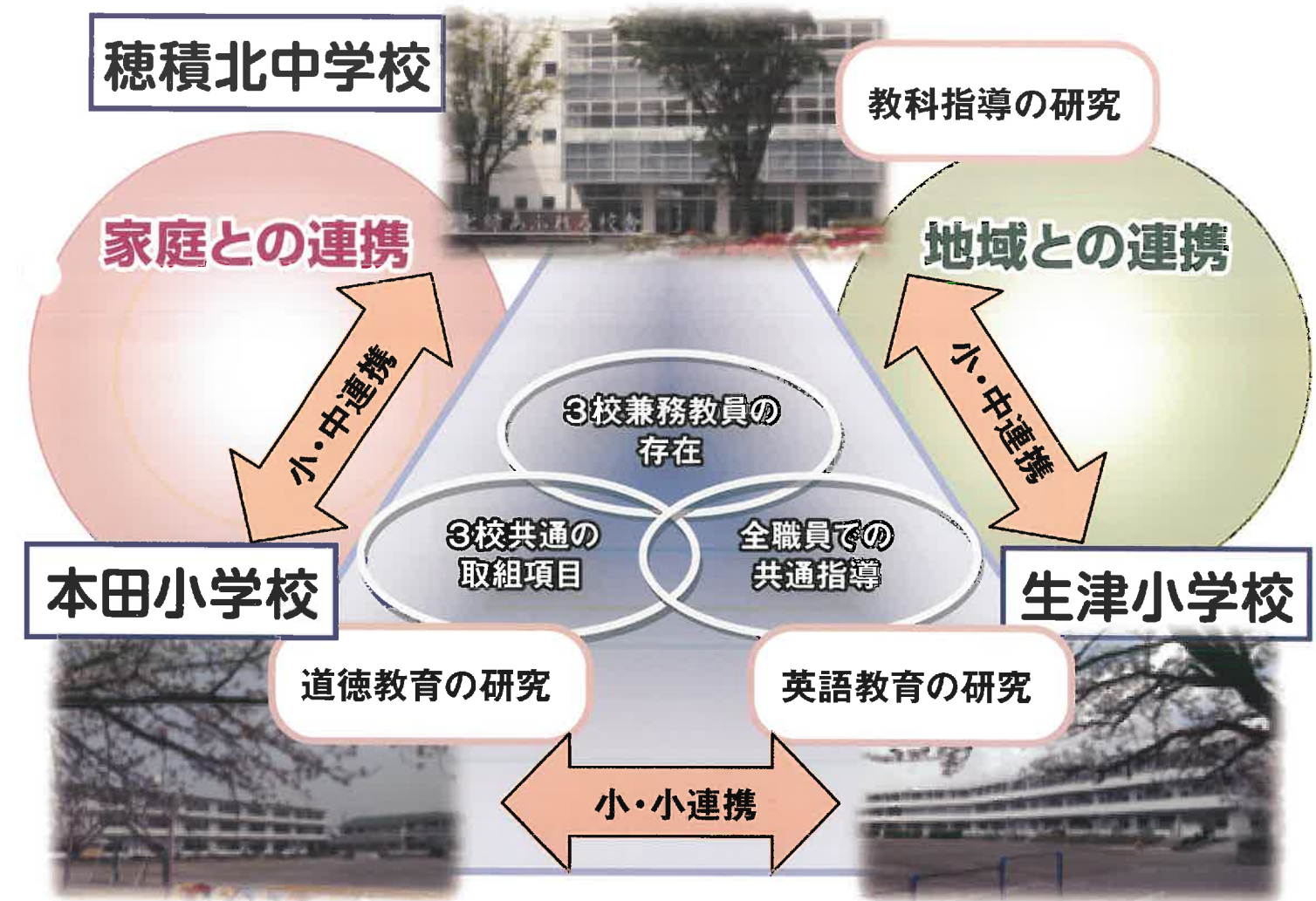
これまで、穂積北中学校区の三校は、それぞれ特色ある教育活動を実践してきました。穂積北中学校では、「確かな学力を自ら身に付ける生徒の育成」をめざし教科指導に重点をおいています。本田小学校は道徳教育、生津小学校は英語教育に重点をおき、全国に実践を発表してきました。

今年度、これに加え「不登校の未然防止」をめざして、「魅力ある学校づくり」に取り組んできました。学校が本来もっているたくさんの魅力をふんだんに用いて、わかる授業、楽しい学校をつくることで、不登校を防止できるのではないかと仮説に基づき実践してきました。

校区三校では、「一人一人のよさを認める温かい言葉かけ」を、共通取組事項とし「授業改善」「小中連携」を実践の柱にして取り組んできました。特に、授業において、「基礎的・基本的な内容の定着」「集団づくり(関わり合い・学び合い)」に重点をおき、個を認め励ますことの実践を積み重ね、授業の中で、学級の中で、自己有用感、自己存在感がもてるよう、実践してきました。

今後も、「魅力ある学校づくり」に向け一層努力し、不登校の生徒が一人でも少なくなるよう職員一同研鑽を積んで参ります。

3校の連携を大切にした魅力ある学校づくり



平成24年度 瑞穂市立穂積北中学校区における「魅力ある学校づくり」全体構想

○児童・生徒の実態

- ・ 温和で素直であるが、自分の思いを優先したり仲間とうまく関われなかったりする面が見られる。
- ・ 仲間とともに活動しようとするよさがある反面、自分から考えて行動することに弱さがある。
- ・ 落ち着いて授業に取り組めるが、主体的に取り組むことに弱さがあり、学力差が大きい。

○第1回意識調査(5月実施)の結果から

意識調査項目	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない
授業に主体的に取り組んでいる	23.0%	51.6%	23.4%	2.5%
授業がよくわかる	27.5%	52.7%	17.3%	2.9%
先生はていねいに教えてくれる	33.3%	52.3%	13.3%	1.4%

「授業がよくわかる」よりも「授業に主体的に取り組んでいる」の結果の方が低いことから、生徒が授業に対して受け身であると感じていることと、自分の授業に対する姿にあまり自信がもてていないことがわかった。また、1年生のアンケート結果から中学校への入学に不安があった生徒が多いこともわかった。

課題

自分で考え行動することが苦手な児童生徒がいる。授業に落ち着いて取り組めるが、自信をもって主体的に取り組む姿に弱さがある。

目標

「授業がわかる」「学校が楽しい」と思える学校生活づくりを目指し、主体的に学習や諸活動に取り組める児童生徒を育てる。

取組

授業の改善・充実を図り、小中連携のあり方を考えて取り組む中で、自信をもって主体的に活動できる不安のない学校生活を築く。

<3校の共通テーマ>

誰もが安心して生活できる、不安のない学校づくり

(お互いの授業を見合う視点)

- 「教師は一人一人の子どもに対して温かい言葉かけができてるか」
- 「教師の言葉・姿に張りのある声・軽快なテンポ・豊かな表情があるか」
- 「子どもの発言に耳を傾け、子どもの反応を確かめて話しているか」

穂積北中学校

確かな学力を身に付ける生徒の育成

小・中連携

～共通取組項目～
一人一人のよさを認める
温かい言葉かけ

小・小連携

本田小学校

道徳的実践力を身に付けた児童の育成

生津小学校

コミュニケーションしようとする児童の育成

穂積北中学校区 小中連絡協議会

授業改善

小・中連携

「心の居場所」「絆づくりの場」となる穂積北中学校区

平成24年度の主な取組



児童生徒の意識調査より(3校合同の結果)平成24年5月・12月実施

